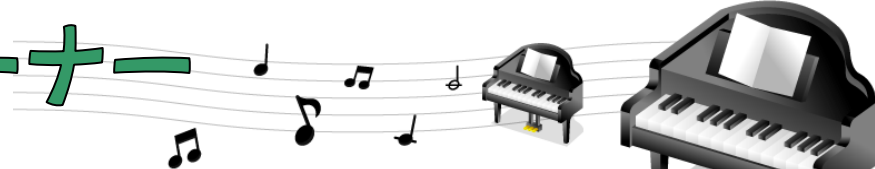


挨拶って気持ちが良いね

まだまだ寒い日も多いですが、春の足音が近づいてきました。さて、少し前になりますが、教室の壁に発表会の写真を貼りました。生徒さん同士のコミュニケーションに役立つと嬉しいです。(まだご賢で無い方は、是非見に来てください!) 最近では、レッスンの前後に、お互いに挨拶したりするシーンが見受けられます。とても微笑ましい光景で、嬉しいです。知らないお友達にも、挨拶が出来るといいですね!



お知らせコーナー



今レッスンでは、「レガート奏法、強化月間(?)」と題し、いろいろな指導を行っています。(レッスンの進捗にもよりますが) 音と音の隙間を無くし、滑らかに弾く「レガート奏法」は、ピアノを弾く上では必ず覚えたい技術の一つです。

指を滑らかに、粘りをもって動かすためには、相当な訓練が必要です。腕の力を抜き、手首を柔らかくしなければなりません。ぜひ、その事を理解いただき、家での練習では、レッスンで伝えた事を意識するようにしてみてください!

私はよく、「そこ、もっと歌って!」とやってしまいます(分かりにくくてごめんなさい)。「歌う」っていうのは「強弱をつけて表現豊かに!」という意味なのですが、この「歌う」にも、指をちゃんと動かす技術力が不可欠なんです。



ピアノのお話

今月、ピアノの調律を行いました。ピアノは、定期的に調律が必要です。ピアノ線やハンマー、複雑なアクションが組み合わさったこの楽器は、時間がたつと狂いが生じたり、機構に劣化が起こります。でも、ちゃんと手入れを行えば、半永久的に良い音を響かせてくれます! ピアノの中身を見るのは、とてもワクワクしますよ。

中の仕組みを見ることで、本当に弦を叩いて音が鳴っている事を理解できます。見たい人は言ってくださいね!

